ASBJ

第 588 回企業会計基準委員会

資料番号　審議事項(1)-5

日付　2026 年 11 月 17 日

プロジェクト　排出量取引制度に係る会計上の取扱い

項目　第 183 回実務対応専門委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料は、第 183 回実務対応専門委員会（2026 年 11 月 9 日開催）において聞かれた意見をまとめたものである。

実務対応報告公開草案の文案の検討

2. 適用初年度の期首より前の期間に対応する額を算定するときに用いる単価に関して、市場が開設されて最初に市場価格が決定された日の終値が異常値を示す場合には、企業の判断により期末日の価格を用いることも考えられる。ただし、現在の文案は算定に用いる単価を明確にした方が良いとの意見を踏まえた記載であると理解した。

3. 適用初年度の期首より前の期間に対応する額を算定するときに用いる単価に関して、公開草案では文案のとおり、市場が開設されて最初に市場価格が決定された日の終値を用いると定めた上で、コメント募集により実務上の懸念等の意見を広く募ることで良いと考える。

コメント募集文書の文案の検討

4. 公開草案の内容が適切にまとめられており、会計処理に関する質問についても、1 つの会計処理が相互に関連することから 1 つにまとめることに異論は無く、文案の全体的な方向性に賛同する。

5. 公開草案を早期に公表して広く様々な意見を募ることは、基準の最終化に向けて重要なステップであり、公開草案の公表に向けて進めていくことに賛同する。

6. コメント募集期間について、適用時期が 2026 年 12 月 1 日以後開始する事業年度の期首からとされていることから、最終基準化が遅れる場合の影響に懸念があり、少し短くしてもよいと考えられる。

以　上